

Vol.2 第2回勉強会を実施しました!

○ 古川国道維持出張所を訪問!

> 第2回勉強会として、出張所で行っている「道路パトロール」を体験しました。(宮城A班は7月23日・宮城B班は7月31日に実施)今回は、模擬パトロールとして実際にパトカーに乗車し、その中で路面パッチング作業と歩道の草刈りを行いました。



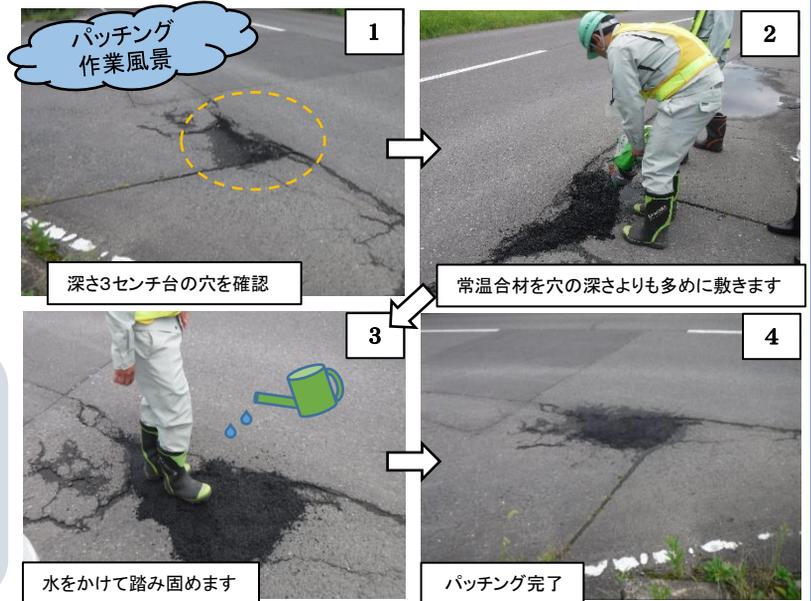
道路パトロールカー

～道路パトロールとは～

道路パトロールは主に右写真の道路パトロールカーを使って行います。出張所が管轄している直轄国道区間において、路面や歩道、標識等の構造物に異常がないかチェックするため、毎日行っているものです。

●路面パッチングについて●

> 路面パッチングは、経年劣化等で道路へ穴が空いてしまった箇所(ポットホール)を、安全のために常温アスファルト合材で応急的に埋める作業です。路面の穴(ポットホール)に常温アスファルト合材を入れ、水をかけて足で踏み固めます。



【感想】

- ・通行人や走行車両に気をつけながらの作業となり、複数人で素早く行う必要があることを学んだ。
- ・常温合材が重く、距離が離れている箇所を施工する場合に大変だと感じた。

●除草作業について●

> パトロールの際に、標識にかぶってしまっている枝や通行を妨げる雑草等を応急的に除去しています。今回は、縁石の目地から生えている雑草の除草作業を体験しました。



除草作業風景

枝切りハサミを使用して除草

【感想】

- ・応急的にハサミで草刈りをしたりと苦労していることが分かった。
- ・水田湖畔や牧草地等が近い所ではカメムシ類の防除対策で草刈り自粛期間があることを知り、計画的な除草が必要だと感じた。



目地除草完了

> 道路パトロール後に、出張所の実務について現在出張所に勤務している先輩職員から経験談を交えながら教えていただきました。市民と近いところで関わる部分等、出張所ならではの業務を学ぶことができました。



講話の様子

「One For All, All For One!」は、国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所及び宮城南部復興事務所に所属している1～4年目の事務系若手職員が作成しています。

▶ ホームページ <https://www.thr.mlit.go.jp/sendai/oyakudachi/student/index.html>